

# 生きる希望 喜びもてる札幌に



## 厚別区民の願いを市政に届け 暮らしを守る確かな力

日本共産党

市議会議員

村上ひとし

### ●妊婦健診の助成が拡大

無料の妊婦健診が一回から五回に拡大しました。これは日本共産党市議団と村上仁の公約の一部です。引き続き、全ての女性が安心して子どもを産み育てられる地域づくりに力を入れます。



### ●住宅資金融資の対象 拡大を検討

第四回定例会の代表質問で住宅リフォーム助成制度を創設して、民間住宅への耐震化を推進し、地元中小の建設・土木業者への公共事業を増やすべきと質問。上田市長は「住宅リフォームに合わせて耐震化工事を行うことが効果的である」「現行の住宅資金融資制度、高齢者等の住宅リフォーム資金融資制度の適用対象者の拡大を検討している」と答弁しました。

### ●安心して住み 続けられる市営住宅を

代表質問で、もみじ台団地にはエレベーターがなく、階段の昇り降りが困難になり、ごみ出しや必要な医療・介護サービスも受けられないお年寄りが増えているので、「福祉エリア」を特別に設け、優先してエレベーターの設置を強く求めました。小澤副市長は、将来的に団地全体の再生を検討する必要があることから、福祉政策やまちづくり政策を含め、総合的にとりくむと答弁。また、青葉町など高層市営住宅の共有廊下にある窓からの転落を防止するための柵の設置についても求めました。

### ●政府交渉で要望しました

十一月、国土交通省に公営住宅の家賃値上げに直結する公営住宅法施行令の改定は行わないこと・厚生労働省に国保料の収納率などを理由としたペナルティーを廃止すること・財務省に地方交付税の追加交付を行うこと・環境省にごみの発生を抑制する

#### 暮らしのご相談は、下記まで

＜村上ひとし市政事務所＞  
厚別区厚別南2丁目6-2  
☎894-4616 Fax 895-1135



厚生労働省と交渉。11月22日

ため拡大生産者責任の徹底を図ることなど、それぞれ札幌市の実態を示しながら、政府に対して要望してきました。

2008年1月号外



発行／日本共産党札幌市議会議員団事務局  
札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所内  
☎011-211-3221 FAX011-218-5124  
HP:<http://www.jcp-sapporo.jp/>  
日本共産党札幌市議団と村上ひとし議員の活動と見解を紹介します。